

# ふくしまからはじめよう。

日時 平成30年11月16日(金)～18日(日)

開催場所 [全体会]Jヴィレッジ [分科会]11ブロック

第1分科会 福島市

温泉と再生可能エネルギーで復興再生へ  
～地域住民との合意形成の中で生まれた新たな産業とまちづくり～  
土湯温泉町地区まちづくり協議会

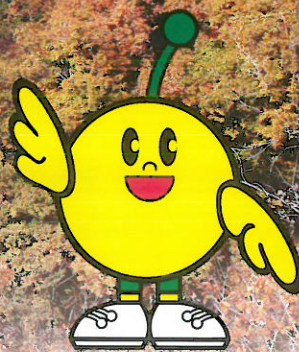
2011.3.11の東日本大震災と原子力発電所事故は、温泉町での将来の生活に不安を与える出来事でした。この不安の中で、地域住民の有志が集まり、将来の目標とする温泉町の姿を描き、実行に移したその経過と現状についてご紹介します！  
お互いのまちづくりの悩みや課題について語り合しましょう。



第2分科会 二本松市

里山の恵みと人の輝くふるさとづくり  
～今活かそう！資源は地域に埋もれてる～  
(特非)ゆうきの里東和ふるさとづくり協議会

疲弊化する里山の活性化のためブランド野菜やワイン・地ビールなどの地域資源を活用した22軒の農家民宿が東和にはあります。原子力災害に苦しみながらもそれらを逆手に取り組んでいる熱い人たちと語り合いませんか。



【奥会津郷土写真家 星 賢孝】

第3分科会 郡山市

未来を拓く開拓者のまちづくり  
～安積疎水のごとく、脈々と流れる開拓精神と復興に向けての心意気～  
郡山市ブロック会議

明治維新後、郡山(安積地方)の近代化は、猪苗代湖からの大碓水事業に始まります。東北有数の都市として発展した郡山には、未来を拓くこの開拓者精神が今も息づいています。現在・過去、そして震災の記憶を巡りながら、挑戦していく開拓者の地で、人づくり、地域づくり、未来づくりについて大いに語り合しましょう。



第4分科会 三春町

伝統ある町からアニメ文化を発信  
(株)福島ガイナックス

三春滝桜をはじめとする豊かな自然と、伝統ある建造物や文化を誇る三春町。廃校となった中学校がアニメーションスタジオとミュージアムに生まれ変わり、若い世代へ向けた文化を発信しています。歴史ある三春の街並みと、新たな取り組みについてご紹介します。



第5分科会 鮫川村

なにもない過疎山間地域だからこそ出来ること  
～ライフシェアリング、首都圏交流促進～  
～多世代が体験交流できる場作り～  
(特非)あぶくまエヌエスネット

福島県東南に位置する関東の玄関口～東白川郡鮫川村で体験交流活動を推進しているNPO法人あぶくまエヌエスネット(ネイチャーのN・スクール)のS・ネットワークの略)と申します。阿武隈南部高原～標高650mの過疎山間地域にあり稲作の限界地でもあります。夜は語り合い、日中は農的暮らし体験(石窯ビザ焼)を是非体験して頂きたいです。お待ちしております。



第6分科会 三島町

奥会津の"山力(やまぢから)"を發揮  
～持続可能なライフスタイルの創造～  
(一社)IORI倶楽部

三島町には縄文時代から連続と伝わる暮らしの証が豊富に残っています。食料保存、狩猟や山守、住まいづくり、草木を活かしたモノづくり等々、山力を活かした新しいライフスタイルについて一緒に考えてみませんか？



第7分科会 昭和村

手仕事を守り伝える「からむし織の里」  
～昭和へ帰ろう～  
昭和村役場

伝統工芸「からむし織」を地域おこしに平成6年から「織姫事業」を始め、これまで全国から迎えた100名超の織姫の約3割が定住しています。工芸体験等を通じ、織姫を魅了する丁寧な暮らしを体感し、地域づくりのヒントを考えてみませんか。



第8分科会 南会津町

ワカモノ×地域資源(アロマ)で  
つくる集落  
(特非)南会津はりゆう里の会

南会津町針生区では、「ワカモノ」と「二地域居住」の誘致活動に35年前から取り組んでいます。現在では、「ほしっぱの家」という施設を拠点に、地域の多様な資源を活かして「アロマ」をキーワードとした地域づくりを目指しています。ぜひ、遊びに来てください！



第9分科会 南相馬市

"あすびと"を生み出す最前線を訪ねる  
(一社)あすびと福島

本物の太陽光発電所を舞台とした体験学習施設「南相馬ソーラー・アグリパーク」をはじめ、明日の福島を担う人材を生み出すための様々な取り組みをご紹介します。



第10分科会 檜葉町

全町避難からの新たなまちづくり  
～チャレンジする"人"に学ぶ～  
(一社)ならはみらい

原発事故により約4年半の間、全町避難を余儀なくされた双葉郡檜葉町。直面する様々な課題に対して町民一人ひとりが挑戦しています。直接見て、聴いて、感じたものを共有し、まちづくりについて一緒に語り合しましょう。



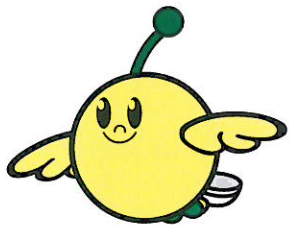
第11分科会 いわき市

対話で育てるそれぞれのいま・未来  
～課題先進地、浜通りから～  
未来会議事務局

日本初の広域合併市「いわき市」で2013年に生まれた「未来会議」。震災・原発事故が生んだ分断を「対話」で乗り越える試みは、地域に数多くの活動を芽吹かせました。「多様性」「対等」を鍵として、地域の未来について対話しましょう。



# 第36回 地域づくり団体全国研修交流会福島大会 アクセスMAP



※地図上の分科会開催地は、各自治体の庁舎を示しています。実際の開催エリアは、分科会によって異なります。

## スケジュール

11/16(金)

午後

Jヴィレッジ  
視察(予定)

全体交流会  
(Jヴィレッジ)

11/17(土)

午前

全体会  
(Jヴィレッジ)

午後

分科会  
(県内11会場)

11/18(日)

午前

分科会  
(県内11会場)

お問い合わせ先

第36回 地域づくり団体全国研修交流会福島大会実行委員会事務局

〒960-8670福島県福島市杉妻町2番16号(福島県企画調整部地域振興課内)

TEL:024-521-7114 FAX:024-521-7912

E-mail:fukushimataikai@pref.fukushima.lg.jp

主催

地域づくり団体全国協議会

第36回地域づくり団体全国研修交流会福島大会実行委員会

福島県まちづくり会議

